

尾熊洋一 講演会

<http://www.supercast.jp/>



<プロフィール>

1942年埼玉県生まれ。63年(株)本田技術研究所に入社。
走行試験室に配属、新型2輪車の研究開発に従事。
あの不朽の名作“ナナハン(CB750)”の誕生にも参加。

80年から15年余り、オートバイ・ロードレースの最高峰、WGPホンダチーム総監督を務める。
83年・85年には、フレディー・スペンサー(アメリカ)、
87年にはワイン・ガードナー(オーストラリア)、
94年・95年はマイケル・ドゥーハン(オーストラリア)と、世界タイトルを獲得。
80～90年代のホンダの快進撃を指揮し、その黄金時代を築いた
2輪レース史上屈指の名監督であり、元HRC(Honda Racing Corporation)副社長。

モーターサイクル雑誌への寄稿をはじめ、リタイヤ後は、自らの経験を元に“物作りの大事さ”、
“世界での身のこなし方”といったテーマで学生や企業管理職への講演も行う。

また、2年間かけて零戦のエンジン「栄11型」をフルレストアしたり、第2次世界大戦時の
戦闘機「ヤコブレフ Yak-9」を購入。飛行機の操縦ライセンス取得にチャレンジ。

日本津々浦々を友人とバイクで走り回り、シルクロードをロングツーリングするなど、
65才を越える今なお、アグレッシブな活動を続けている。

< 過去講演演目 >

- ・栄11型エンジン(零戦搭載)のレストア ~当時のエンジニアの思いを知る~
- ・零戦エンジンに学ぶ、ジャパニーズエンジニアリングのルーツ
- ・「モータースポーツにかける夢と挑戦」~GL,CXそしてNSR~
- ・「人とマシンをつなぎしもの」
- ・「これぞモーターサイクル」 ~人・マシン・世界・レース~
- ・メタボを解決するスポーツとしてのモーターサイクル
- ・本田宗一郎から聞いたこと ~牛の角は耳の前についているか、後ろについているか?~
- ・物作りの大事さ
- ・世界での身のこなし方
- ・夢、やりたいことに気付く

など多数

< 実績 >

- ・大手企業管理職向け講演
 - ・エンジニア希望者向け講演
 - ・ツインリンクもてぎモータースポーツワークショップ (過去4回実施)
 - ・次世代リーダー養成塾での親子向け講演
- ・ポットキャスト番組『エンジニアの観察眼~尾熊洋一的・モノの見方』



ツインリンクもてぎ ワークショップ受講者と

所有する「ヤコグレフ Yak-9」



次世代リーダー養成塾での親子向け講演風景

